

<全身麻酔>成人鼠径ヘルニア手術を受けられる方へー当日ー

手術日()

主治医() 担当看護師()

		入院前日 月 日	入院当日 月 日 朝から入院まで	手術準備期	術後	術後回復期			退院
達成目標		手術に向けた準備が出来る		精神的、身体的に安定した状態で手術に臨む事ができる。	①創痛がコントロールできる。	①創痛がコントロールできる。			【退院基準】①創痛コントロールができる。
					②トイレ歩行でき自尿がある。	②創部出血がない。			②創感染がない。
					③創部出血がない。				
				当日		1日後	2日後	3日後	
				術前	術後				
薬剤		夕食後に下剤を飲んで下さい	中止薬以外の定期薬は服用して下さい	 持参薬があれば看護師にお渡しください。	夕食後より鎮痛剤の内服が開始になります(3日間)。		痛みが強ければお伝えください。		
注射				点滴があります。	手術室からの点滴は終了すれば抜去します。				
処置				下剤の反応便不良の時は浣腸を実施する場合があります。臍の処置をします。		手術創の防水テープの汚染状況によって交換します。	9時より回診があります。	9時より回診があります。	
安静度				制限はありません。	麻酔が覚めれば歩行可能です。最初の歩行は看護師が付き添いますので、トイレに行きたくなればお知らせ下さい。	制限はありません。			
食事/水分		食事は夜8時までに済ませて下さい	食事:朝から絶食です 水分:朝7時まで、水又はお茶少量のみ可	手術まで絶食です。	麻酔が十分に覚めれば水分摂取可。夕食より普通食が開始になりますが、看護師が確認するまではお待ちください。				 何でもご相談ください!
留置物				左手に点滴の針がはいります。そこから、点滴を開始します。	手術室より尿管、点滴の針が入ってきます。点滴の管は終了後、抜去します。				
看護	清潔	喫煙される方へ: 肺合併症を起こす原因になりますので手術前は禁煙していただくようお願い致します				蒸しタオルでの清拭もしくはシャワーも可能です。	シャワーができます。		
	排泄				麻酔が十分覚醒すればトイレに歩いていただけます。手術後初めての排尿を看護師が確認させていただきます。				
観察				前日内服の下剤の反応便を確認します。血圧など全身状態のチェックをします。	麻酔の覚醒状態を観察します。血圧など全身状態や、創の状態を観察します。	創の状態や全身状態を観察します。排便のコントロールができていないか観察します。			
教育・説明		持ち物:前あきのパジャマ このほか「入院ご案内」を参考にご準備下さい 手術時間:入院後ご確認下さい 手術中ご家族には院内で待機していただきます		排尿を済ませたあと、眼鏡・時計・指輪・義歯・コンタクトなどは全て外し、前開きのパジャマに着替えます(パンツは可)。ご家族の方は出棟までに病室にお越しく下さい。手術中は、病室またはダイニングルームでお待ちください。	痛みのあるときや、眠れないときはお知らせください。	平日は9時～ 休日は9時半～ 毎日回診がありますので検査以外は病室でお待ち下さい。			※診断書等の書類は入退院ロビーに直接提出してください。退院後も体調管理に注意していただき、傷の痛みがよくならない時や傷に赤みや腫れがあるなど、何かありましたら病院にご相談下さい。

※患者様の状態によって変更する場合がありますのでご了承ください。尚、ご不明な点がありましたら看護師までお尋ねください。

※手術当日のパジャマはフリース素材禁止です。寝衣のレンタルもあります。

※腹帯購入をお願いする場合があります。

※入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリ、コンタクトは手術当日、処置等で必要な際は取り外しをお願いします。また入院中のお化粧品もご遠慮下さい